



庄原自治振興区だより

第 170 号 令和 2 年 12 月 21 日 発行

〒727-0013

庄原市西本町二丁目 17 番 15 号

TEL/FAX

(0824) 72 - 3777



「避難の呼びかけ体制づくりワークショップ」を開催！

— 柳原自治会 —

令和 2 年 10 月 25 日(日)15 時 30 分から柳原公会堂において開催、参加者は、柳原自主防災会から 14 名、自治振興区から 6 名、広島県・庄原市から 3 名及び講師の広島県自主防災アドバイザーの柳迫長三氏の 24 名で行いました。今回は、コロナ対策としてグループ討議は行わず、個人の意見を集約して班ごとの意見としてまとめることが出来ました。

最初に、講師から広島県が進めている「避難の呼びかけ体制づくり」について、昨年度作成された「避難の呼びかけ体制づくりマニュアル」の概要説明があり、続いて庄原市から避難につなげる「警戒レベル」と、「新型コロナウイルス感染症に対する避難所の対応」の説明があり、その中で、庄原市が指定している地域避難所の扱いについて、要望を含めた意見が出されました。

続いて、講師からワークショップに入る前に、災害図上訓練(DIG)があり、各自で地域の災害危険箇所などを地図上に色分けを行い、避難経路などの確認を行いました。

その後、ワークショップに入り、広島県が作成したマニュアルに基づき、避難先・避難情報の入手先・呼びかけ順番・呼びかけのタイミング・呼びかけ方法など 12 項目について、参加者各自で付せんに記入し、区分けされたボードに張り付けました。そして、各自でボードに貼られた良いと思う付せんにチェックを行い、各班の意見集約を行ってワークショップを終了しました。

今後は、出された意見を広島県によるまとめに基づいて「避難の呼びかけを行うルール作り」を自主防災会で取り組みます。

今後、自主防災本部として、本区の自主防災会へ水平展開していきます。



“その火事を 防ぐあなたに 金メダル”

火災が発生しやすい季節です。火の元の点検、消火の確認を！



11 月役員会報告

(11 月 24 日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 役員会に先立って庄原地区消防後援会の総会が行われ、全議案とも原案通り承認されました
 - ・消防後援会規約の一部改正、R2 年度収支決算報告、R3 年度予算案、R3 年度行事予定など
- (2) 令和 2 年度 福祉関連団体合同研修会開催について (参加者 59 名)
 - ・日時・場所・・・12 月 4 日(金)13:30~16:00 庄原市ふれあいセンターコパリホール
 - ・共通テーマ・分科会テーマ・・・『自治会における福祉団体連携の必要性について』
- (3) 令和 2 年度 自治会活動補助金について(後期自治会活動)
 - ・新型コロナウイルス感染拡大により交付基準を見直し、本年度のみ前期分と同額を交付する
- (4) 自治会活動報告・・・川手上 立石自治会長、次回は川手沖自治会



～ いにしへの郷「庄原」からのつたえごと ～ No.8



シリーズふるさと歴史文化散策 中世1～3の2

《 備後北部と関東武士団 》 平安時代終わり頃の県北地方は、平家と関係の深い京都の有力な寺の荘園(領地)が多く、平氏の勢力が大きかったことがわかります。軍記物で最高といわれる『平家物語』では、源平の抗争が起きると平氏方の奴可入道西寂(ぬかにゆうどうさいじゃく)が、迅速な準備・移動で瀬戸内海を渡り、愛媛県にいる河野氏を攻め勝利していますが、県北東城町から四国北条市までの大軍勢の移動を考えると、備後国は平氏の勢力基盤が強かった事が伺えます。

文治元年(1185)年、平氏は滅亡し源氏が政治を動かすようになり、当初の荘園には荘園領主との関係を結んだ本家職(ほんけしき、領家)、領家職(荘業務支配権者)・預所職(荘業務管理者)、荘官職(現場担当者)等の役職が置かれていました。これは古くからの地頭(本補地頭ほんぼじとう)に対し、源氏に従い活躍した武士や承久の乱で幕府方に味方した武士にも恩賞(ほうび)として、地頭職(新恩地頭)が与えられます。この地頭は、本家職等を軽視して次第に土地所有者のような行動をとり始め、荘官の権限・分け前などを従来の地頭から引き継ぎ領主化し、管理・検分・徴税権などの地頭職を握り、現地支配者となっていきます。領主にとって鎌倉幕府から派遣された地頭は、オジャマムシ以外のなにものでもありません。当然争いが起きます。

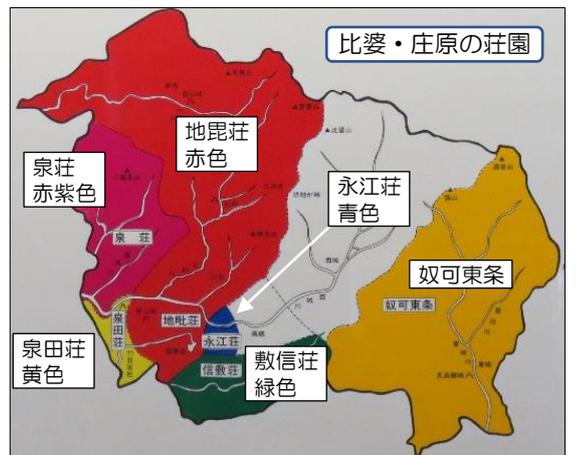
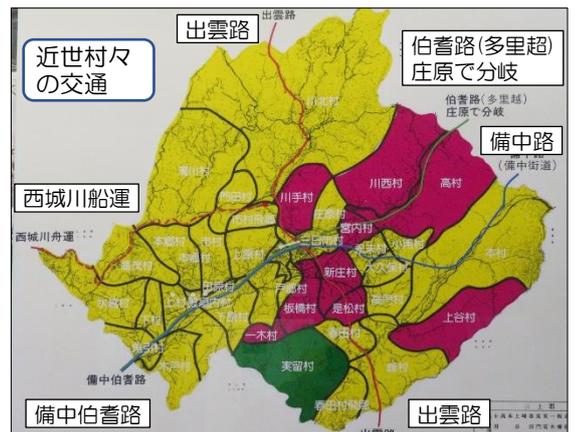
永江荘は、現在の庄原自治振興区内と新庄町一帯が荘域であったと推定され、領家は京都の建仁寺ではないかといわれますが、確かではありません。

荘名は浅野藩の『芸藩通志』に、八幡宮祀官永江氏に由来するとあります。応安7(1374)年、守護今川頼泰から地頭山内首藤通忠への書状や、明応2(1493)年、備後守護山名利豊が地頭山内首藤豊成に与えた書状から見て、永江荘は15世紀末には山内首藤氏の支配下にあったと思われます。地毘荘(じびのしょう)は、高野・比和・口和を除く患蘇郡一帯が荘域と推定され、領家は、安井金毘羅神社・延暦寺石泉院・蓮華王院・柁尾高山(とがのおこうざん)寺などです。荘名は『芸藩通志』に、円通寺に行基の造った観音地蔵と毘沙門像をまつた事から「地毘の庄」と名付けたとあります。山内首藤通資(みちすけ)は正和5(1316)年、荘北部の新市村(高野町)に移住して部山(しみやま)城を築きますが、のちに南部の本郷(本郷町)に移り甲山城を構え、延徳4(1492)年には、守護代備後国段銭奉行になるなど、備後の有力国人になりますが、天文22(1553)年に毛利氏の支配下に入り、本郷の地を離れました。(「広報庄原」7月号と併せ見てください)

吾妻鏡によると、平家没官領(没収された平家領)の信敷荘(庄原市南東部)は、源頼朝の妹に与えられ奴可郡(ぬか)・東条(とうじょう)は、関白九条家(源頼朝の妹嫁ぎ先)のものとなります。広島弁は言葉が荒いと言われますが、その原因は関東武士にあるとの有力な説がある事を付け加えておきます。

予告編! 次回は「表舞台に出てきた庄原地方」について紹介します。お楽しみに・・・。

《 文・構成 庄原自治振興区歴史文化継承委員会 》



新道青年会主催 親睦会

— 新道上・下自治会 —

10月31日(土)11時より新道会館にて、恒例の「秋祭り」ではなく、プチイベントとして「親睦会」を開催しました。いつもの様に盛大ではありませんが、地域の皆様・子ども達に楽しい時間を、プレゼントしたい思いで企画しました。

当日は、朝から夜までゆっくり楽しまれる方、昼ご飯を食べに来られる方、夜ごはんのおかずを買われる方など、いろいろでした。又、庄原自治振興区様の「わた菓子機」をお借りし、子ども達は自分で作ったり、食べたりしてとても楽しそうでした。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、消毒・検温・換気等、皆様のご協力により、無事エンドとなりました。地域の皆様・ハピネスタウンの皆様・庄原自治振興区の皆様ありがとうございました。来年は、盛大に「秋祭り」を開催する予定です。お楽しみにしてください。



社会奉仕活動

— 老人クラブ 紅屋結いの会 —

10月3日(土)健康チェックシートをパスした17名が集い、紅屋会館の大掃除と、会館周辺道路等の草取り、空き缶等ゴミ拾いを行いました。



ママさんグループ (生け花)

庄原自治振興区 専門部会の紹介 ⑱

私達ママさんグループは、毎月土曜日の午後3時から1時間あまり講師の金山キクエ先生の指導のもとで楽しく生花の研修につとめています。同じ材料でも人それぞれの生けかたで本当に勉強になります。生徒は平均80才位と後期高齢者ですが、まだまだやる気で頑張っています。

ぜひ、皆様ご一緒にお花を生けて一時でもなごやかな時間を過ごしてみませんか。

※お問い合わせは、庄原自治振興センター
☎ 72-3777



第13回のろし再現プロジェクト開催!

— 庄原地域自治振興区連絡協議会 —

11月23日(月・祝)、勤労感謝の日に庄原地区自治振興区連絡協議会主催の狼煙リレーが開催されました。

今回は7地区の参加により、11時30分①北自治振興区勝光山を起点に3分刻みにリレーを開始、本区は11時36分③美湯ハイツ会場で狼煙台に点火、予定通りリレーを完了しました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大により、各会場ともイベントを中止、市役所広場の伝令飛脚出発式も中止してリレーのみを実施、雨模様でしたが自治会長さんのご協力により、午後12時頃に解散しました。



たのしみだった運動会 がんばったよ!

— 庄原幼稚園 —

10月5日(月)、延期していた運動会が行われ、青空のもと41名の元気な声が響きました。

今年はコロナ禍にあるため規模や内容を縮小し、密をさけるための人数制限や、観覧テントを設けられないなど、徹底した感染予防対策を行う中での開催でした。

全員によるマーチングで始まり、かけっこやお遊戯、ダンス、カラーガード、体操など全10競技を頑張りました。

芝生の園庭を素足で駆け回り楽しく体を動かした、思い出いっぱいの運動会になりました。



庄原市の紹介DVDを貸し出しします!

昭和54年に制作された、庄原市を紹介するDVDの貸し出しをいたします。

40年前の庄原市にタイムスリップしてみませんか? 地域のサロンや、会議などに、約1時間の鑑賞会はいかがでしょう。ぜひご利用ください。

申し込み先: 庄原自治振興区 ☎ (0824) 72-3777



1月の振興区主催行事予定

12日(火) 理事総務企画室合同会議 13:30~

19日(火) 環境美化防犯パトロール 9:00~

(紅屋・東上・東本通1・東本通2の各自治会長)

26日(火) 役員会 13:30~

毎週1回 青少協防犯パトロール 16:30~



編集後記

誰もが良い年を願いつつ、令和2年がスタートしましたが、コロナコロナで未曾有の大変な年となりました。感染症専門医によると、終息は「神のみぞ知る」とのこと。益々不安は募ります。流行語年間大賞も「3密」に決まりました。3密は自治会活動を妨げる一つの要因にもなりましたが、疲弊し、閉塞感に浸っているばかりでなく、この時期だからこそ、自分の健康を維持するためにも何が必要か、今一度よく考えてみたいと思います。嬉しいことには、カープの森下投手が今年度、プロ野球新人王に選ばれました。来年度カープの「V奪還」とともに、さらなる活躍を期待しています。そして、コロナの予防ワクチンと治療薬の一日も早い実用化、更には自然災害の無い安寧の一年であることを切に願います。

U 記